http//www.kinki-sha.org/

近畿学校保健学会通信

No.147

平成29年6月13日発行
近畿学校保健学会事務局
〒582-0026　大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
関西福祉科学大学　大川研究室
TEL&FAX : 072-947-1307
Mail : kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
振込口座　00940-5-181826

目　　次

植村良雄先生を偲んで　…… 2

第64回近畿学校保健学会のご案内　…… 3

平成29年度近畿学校保健学会評議員会・総会　議題　……11

第3回幹事会議事録　……11

編集後記　……12

会費納入と会員勧誘についてのお願い

平成29年度の会費の納入時期となりました。

平成29年度会費未納の方には，振込用紙を同封させていただきましたので，年会費（3,000円）をお振り込み下さいますようお願い申し上げます。2～3年分の会費未納の方にはその額を記載しています。

また，会員の皆様には，周囲の方々に本学会への入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。入会案内パンフレットおよび入会申し込み用紙は，ホームページからダウンロード出来ます。

植村良雄先生を偲んで

先生の奥様から先生がお亡くなりになったことをお知らせ頂き，始めて先生がお亡くなりになったことを知りました。突然の訃報でした。

先生と私の出会いは，私が昭和 61 年に近江八幡市蒲生郡医師会の理事になって学校保健担当となり，滋賀県医師会の学校医部の会合に出席するようになってからでした。当時植村先生は県医師会の学校医部の部員であり，県教育委員会の保健技師も兼務されていて「児童生徒の心臓疾患の管理」の編集をされ，その中で「川崎病既往児童生徒の実態」をまとめておられました。当時の滋賀県医師会の心臓検診の検討会には各地域医師会の学校保健担当理事と県医師会の学校医部部員，各地域の心臓検診班の先生が集まり県下の心臓検診の現状と課題について議論していたと記憶していますが，植村先生はその中心的な役割を担っておられました。又，昭和 43 年に設立された若年者心疾患対策協議会は第二代目会長であった滋賀医大名誉教授である河北成一先生と共に会の発展にご尽力され，平成 2 年には大津市で第 22 回総会が開催されました。同じく近畿学校保健学会の名誉会員であった故南條徹先生と共に滋賀県の学校保健の推進に尽力されていました。先生は昭和 26 年 4 月より滋賀大学教育学部附属小学校の学校医，又昭和 36 年 4 月からは大津市立平野小学校の学校医を歴任され，又，大津市心身障害児教育推進委員会委員や大津市学校給食運営委員会理事など地域の学校保健・福祉の分野でもご活躍されました。又看護学校の講師として看護師の育成にもご尽力されました。他にも多くの学校保健，福祉関係の委員を歴任されており，昭和 43 年からは近畿学校保健学会評議員，昭和 52 年からは滋賀県学校保健会理事を歴任され，滋賀県並びに近畿の学校保健の発展に大変ご尽力頂きました。このような長年の活動により昭和 56 年 11 月には文部科学大臣表彰を受賞されています。

私はまだその当時学校医の経験も浅く分からないことも多く，先生にはいろいろご教授頂きました。先生のお人柄は温厚でどちらかというと寡黙でしたが，お話をしているとニコッと笑顔を見せられ大変親しみを感じていました。もう先生のお顔を拝見することが出来なくなったことは大変残念で寂しく思います。先生長い間お疲れ様でした。安らかにお眠りください。

合掌

滋賀県学校保健学会評議員　滋賀県医師会副会長　　小西　眞

ご　挨　拶

第64回近畿学校保健学会
学会長　内海　みよ子
（和歌山県立医科大学保健看護学部）

この度，第64回近畿学校保健学会を和歌山県立医科大学保健看護学部において7月1日に開催させていただくにあたり，ご挨拶申し上げます。

紀伊半島の西から南に位置する和歌山県は，海と山に恵まれ，温泉・観光・グルメ・熊野古道など，厳かな雰囲気と素晴らしい自然を体験することができます。2016年には世界文化遺産（2004年登録）に「紀伊山地の霊場と参詣道」が追加登録され，県外や海外からの来訪者も増加し賑わいの様相です。

しかし，和歌山県では人口減少（1985年以降減少）と高齢化（27%），地域の過疎化などが取り上げられ，若年層の県外への転出（ストロー現象）への対策が声高に聞こえてくるようになりました。社会の変化に対応して，医療や教育のあり方も変わりつつあることを現実として受け止め，今後を模索してく姿勢が求められているように感じています。

そこで，今回のテーマは「すべての子どもが生き生きと過ごせる環境を目指して」といたしました。幼少期より一人ひとりが大切にされ，自らの力を膨らませ，自立していける環境について，多くの職種から，また幅広い年代の方が集うこの学会で，今後に向けての知見を聞かせていただき，実践につなげていくことができたらと願っています。

特別講演は，種の保存（子育て）について，他の学会でもご講演されているアドベンチャーワールドの熊川智子氏にお願いいたしました。テーマは「ジャイアントパンダ飼育といのちのつながり」です。母親の愛情を十分に受けたパンダの子育ての連鎖については，人の子育てにも何か通じるものがあるのではないかという思いをもちました。

教育講演は，日本ウェルネススポーツ大学の近藤卓氏にお願いいたしました。テーマは「いのちの教育と自尊感情」です。すべての子どもが生き生きと・・としました本学会のテーマをより現実的に考える示唆をいただけるものと楽しみにしています。

一般演題では27題の発表があり，日ごろ取り組まれている成果を聞かせていただけることを楽しみにしています。

6年ぶりの和歌山での開催です。是非とも大勢の方にご参加いただきますよう，よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが，ご後援いただきました和歌山県教育委員会，和歌山市教育委員会，和歌山県医師会，和歌山県歯科医師会，和歌山県薬剤師会，和歌山市医師会の皆様に厚く御礼申し上げます。

第64回近畿学校保健学会プログラム

日　時　平成29年7月1日（土）10：00～17：15

会　場　和歌山県立医科大学保健看護学部（三葛キャンパス）
（http://www.wakayama-med.ac.jp/access/index.html でご確認ください。）
〒641-0011　和歌山市三葛580（JR紀三井寺駅「東口」より徒歩約10分）

時 刻	用 途	場 所
9:30～	受付開始	管理・校舎棟1階
10:00～11:48	一般演題発表 A会場【研究棟大講義室】 B会場【図書館棟第5講義室】 C会場【図書館棟第6講義室】	研究棟1階 図書館棟1階
12:00～13:00	昼 食 （11:30～12:30 弁当の引き替え）	
13:00～14:00	総会・評議員会	研究棟1階 【大講義室】
14:00～15:15	特別講演 「ジャイアントパンダ飼育といのちのつながり」 座長：内海みよ子（和歌山県立医科大学保健看護学部） 演者：熊川智子（アドベンチャーワールド）	
15:15～15:30	休 憩	
15:30～17:00	教育講演 「いのちの教育と自尊感情」 座長：宮下和久（和歌山県立医科大学医学部） 演者：近藤　卓（日本ウェルネススポーツ大学）	研究棟1階 【大講義室】
17:00～17:15	表彰式・閉会式	
18:00～19:30	懇親会 （17:30 懇親会会場へのバス出発） （19:45 南海和歌山市駅経由JR和歌山駅行きバス出発）	ホテルアバローム紀の国（ツインバード）

プログラム（一般演題）

一般演題（発表８分，討論４分）10：00～11：48

A 会場【研究棟１階 大講義室】

＜保健教育・学校保健史＞ 10：00～10：36　　座長　西岡伸紀（兵庫教育大学）

A-1　大学生を対象とした科目保健の理解度に関する研究
　　○白石龍生（大阪教育大学）

A-2　教員養成系大学生の外国人児童生徒に関する意識調査
　　○井上文夫[1)]，藤原　寛[2)]，浅井千恵子[3)]
　　1)京都教育大学，2)京都府立医科大学，3)花園大学

A-3　学校保健の組織活動史研究（5）－地域私立衛生会雑誌の資料的価値－
　　○高橋裕子（天理大学）

＜ライフスキル＞ 10：36～11：12　　座長　後和美朝（大阪国際大学）

A-4　小学生を対象とした目標設定スキル尺度の開発
　　○筆野　元[1)]，山本千津子[1)]，山本順子[2)]，鬼頭英明[3)]，西岡伸紀[1)]
　　1)兵庫教育大学大学院，2)兵庫県立高砂南高等学校，3)法政大学大学院

A-5　中学生の生活習慣に関わる健康課題解決能力の形成 －ポジティブ・デビエンス・アプローチを参考にして－
　　○小島奈々，三浦祐佳，小室美佳，西岡伸紀（兵庫教育大学大学院）

A-6　高校生の意思決定スキル －構成因子及び生活行動等との関連性－
　　○西岡伸紀[1)]，鬼頭英明[2)]，小池理平[3)]
　　1)兵庫教育大学大学院，2)法政大学大学院，3)姫路市立飾磨中部中学校

＜ストレスと精神的健康＞ 11：12～11：48　　座長　笠次良爾（奈良教育大学）

A-7　小学校高学年児童のレジリエンスと相談行動の実態及び相互の関連性
　　○三浦祐佳，小島奈々，小室美佳，西岡伸紀（兵庫教育大学大学院）

A-8　大学生の他者評価に対するストレス反応についての実験的検討
　　○竹端佑介，後和美朝（大阪国際大学）

A-9　在日中国系留学生におけるストレス要因が精神健康度，睡眠健康度に及ぼす影響
　　○涂　静怡[1)]，宮本結佳[2)]，大平雅子[2)]
　　1)滋賀大学大学院教育学研究科，2)滋賀大学教育学部

B 会場【図書館棟１階 第５講義室】

＜メディアと睡眠＞ 10：00～10：36　　座長　竹下達也（和歌山県立医科大学）

B-1　中学生におけるスマートフォンの使用状況とストレスとの関連性
○川村小千代[1),2)]，中畑朋美[2)]，山田和子[2)]，宮井信行[2)]，森岡郁晴[2)]
1)関西福祉科学大学，2)和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科

B-2　子どもに対する客観的健康評価 －疲労と睡眠の関連について－
○大川尚子, 川村小千代, 松村歌子, 野口法子, 藤岡弘季, 倉恒弘彦（関西福祉科学大学）

B-3　中学生におけるネット依存傾向と睡眠習慣および身体的・精神的症状との関連
○森下美佳[1)]，宮井信行[1)]，辻あさみ[1)]，服部園美[1)]，森岡郁晴[1)]，内海みよ子[1)]，
宮下和久[2)]，武田眞太郎[2)]
1)和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科, 2)和歌山県立医科大学医学部

＜食育・歯科保健＞ 10：36～11：12　　座長　藤原　寛（京都府立医科大学）

B-4　食に関する課題のある児童生徒への介入効果 －作業療法士による栄養教諭へのコンサルテーション－
○倉澤茂樹[1)]，横井賀津志[2)]
1)関西福祉科学大学，2)森ノ宮医療大学

B-5　中学生における塩分摂取量が血圧に及ぼす単独および肥満との複合影響
○長友奈央[1)]，宮井信行[1)]，内川友起子[1)]，有馬美保[1),2)]，北口和美[3)]，内海みよ子[1)]，
宮下和久[4)]，有田幹雄[1)]，武田眞太郎[4)]
1)和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科，2)関西医療大学，3)姫路大学，
4)和歌山県立医科大学医学部

B-6　大学生の歯科保健に対する認識について
○楠本久美子（四天王寺大学）

＜医療と教育＞ 11：12～11：48　　座長　森岡郁晴（和歌山県立医科大学）

B-7　大学生の献血に関する意識と実態
○藤原　寛[1)]，井上文夫[2)]
1)京都府立医科大学，2)京都教育大学

B-8　大学生のクラミジア感染症とエイズ/HIV 感染症の認知
○櫻木鈴菜[1)]，中村朋子[2)]
1)元兵庫大学，2)兵庫大学

B-9　学校におけるがん教育 －兵庫県での展開－
○中村晴信[1)]，小原久未子[1)]，間瀬知紀[2)]，宮脇千惠美[3)]，甲田勝康[4)]，藤田裕規[4)]，
桃井克将[5)]
1)神戸大学大学院人間発達環境学研究科，2)京都女子大学発達教育学部，
3)鹿児島大学教育学部，4)近畿大学医学部，5)徳島文理大学保健福祉学部

C会場【図書館棟１階 第６講義室】

＜疾患と生活習慣＞ 10：00～10：36　　座長　高野知行（びわこ学園医療福祉センター野洲）

C-1　思春期１型糖尿病者における起立性低血圧の検討 －米国サマーキャンプ参加者を対象として－

○丸谷　康[1)]，宮井信行[2)]，有田幹雄[2)]，内海みよ子[2)]

1)和歌山県立医科大学附属病院，2)和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科

C-2　若年者における上腕-足首間脈波伝播速度の性別・年齢別ノモグラムの有用性の検討

○内川友起子[1)]，宮井信行[1)]，山本美緒[1)]，後和美朝[2)]，五十嵐裕子[3)]，内海みよ子[1)]，宮下和久[3)]，有田幹雄[1)]，武田眞太郎[3)]

1)和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科，2)大阪国際大学，

3)和歌山県立医科大学医学部

C-3　過去20年間の和歌山県における川崎病罹患者と冠動脈後遺症の疫学

○北野尚美[1),2)]，武内　崇[3)]，末永智浩[3)]，垣本信幸[3)]，立花伸也[3)]，澁田昌一[4)]，山野貴司[1),5)]，赤阪隆史[5)]，鈴木啓之[3)]

1)和歌山県立医科大学 地域･国際貢献推進本部 地域医療支援センター，

2)和歌山県立医科大学医学部，3)和歌山県立医科大学医学部小児科学講座，

4)紀南病院小児科，5)和歌山県立医科大学医学部循環器内科

＜物理的要因と健康＞ 10：36～11：12　　座長　中村晴信（神戸大学）

C-4　学校教員の熱中症に関する知識ならびに意識について

○松尾浩希[1)]，笠次良爾[2)]

1)奈良教育大学大学院，2)奈良教育大学保健体育講座

C-5　小学校教職員における紫外線による健康被害についての意識調査

○浅井千恵子[1)]，井上文夫[2)]

1)花園大学，2)京都教育大学

C-6　小学生における縄跳び可能回数と各種の筋機能との関係

○中川辰樹[1)]，寺田和史[1),2),4)]，宮井信行[3)]，内海みよ子[3)]，宮下和久[4)]，有田幹雄[1)]

1)天理大学大学院体育学研究科，2)天理大学体育学部，

3)和歌山県立医科大学保健看護学部，4)和歌山県立医科大学医学部

＜危険行動防止・進路指導＞ 11：12～11：48　　座長　大川尚子（関西福祉科学大学）

C-7　中学校教員の薬物乱用防止教育に対する意識の実態把握及び関連要因

○上田裕司[1)]，西岡伸紀[2)]

1)京都市立中京中学校，2)兵庫教育大学大学院

C-8　社会的養護を必要とする者の進路選択の要因分析 －聞き取り調査の結果から－

○岡田駿平[1)]，宮本結佳[2)]，大平雅子[2)]

1)滋賀大学大学院教育学研究科，2)滋賀大学教育学部

C-9　活発な活動をしている保育園児の衝突回避能力について

○宮本邦彦，宮井信行，森岡郁晴（和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科）

参加受付等のご案内

◆受付時間・場所

平成 29 年 7 月 1 日（土）9：30 ～
和歌山県立医科大学保健看護学部 管理･校舎棟 1 階学生ホールロビー前

◆受付等について

① 学会正会員
- 参加費 1,000 円をお支払いの上，名札と講演集をお受け取りください。
- 平成 29 年度年会費未納の方は，年会費 3,000 円を学会本部事務局にお納めください。年会費の納入がない場合，参加費が当日会員と同じく 2,000 円となりますのでご注意ください。

② 当日会員
- 参加費 2,000 円をお支払いの上，名札と講演集をお受け取りください。

③ 当日学生会員（参加費：大学院生 1,000 円，学部学生 無料）
- 大学院生，学部学生は学生証を提示ください。提示のない場合，当日会員扱いになります。
- 学部学生には講演集は提供されません。希望される方には 500 円で配賦します。

④ 新規入会希望者
- 受付で入会申込用紙を受け取り，必要事項をご記入の上，年会費 3,000 円を学会本部事務局にお納めください。

⑤ 昼食
- お弁当を申込みされた方は，受付にて代金 800 円をお支払いの上，「弁当引換券」をお受け取りください。お弁当は 11:30～12:30 の間に管理･校舎棟 1 階学生ホールでお渡しします。

⑥ 懇親会（会費 4,000 円）
- 準備の都合上，平成 29 年 6 月 16 日(金)までに，参加申込書を第 64 回近畿学校保健学会事務局（E メール送付先：gakuho64@wakayama-med.ac.jp）にお送りください。
- 会場：ホテルアバローム紀の国 11 階･ツインバード（イタリア料理）
- 参加は事前申込制ですが，当日も若干名の方は受付いたします。
- 懇親会に参加される方は，受付にて会費をお支払いください。

※ 名札には氏名・所属をご自身でご記入の上，会場では必ずご着用ください。

◆一般演題発表者の方へ

① 前演者の講演が始まると同時に，各会場前方の次演者席にご着席ください。
② 発表は，1 演題につき，発表 8 分，討論 4 分です。時間を厳守してください。
③ 学会当日は，発表用のプロジェクター，コンピュータ(PC)を準備いたします。
④ 発表用 PC は，Windows 7 で，アプリケーションは Microsoft PowerPoint 2013 になります。発表用ファイルは，平成 29 年 6 月 23 日(金)までに学会事務局にメールでお送りください。ただし，ファイル容量が 5MB を超える場合は，CD-R 等で郵送してください。
⑤ PC を持ち込んで発表される場合，プロジェクターの接続コネクターは D-sub15 ピンです。HDMI または iPad 等のタブレットには対応していません。PC モニター出力端子の形状をご確認のうえ，必要に応じて変換コネクター(ケーブル)等をご用意ください。
⑥ 動画の使用は，原則としてお控えください（必要な場合は事務局で相談に応じますので，事前にご連絡ください)。
⑦ 資料を配布される場合は 70 部ご用意ください。

◆座長の先生方へ

① 前座長の登壇後，前方の次座長席にご着席ください。

② 受け持ち時間の進行は一任しますが，1題あたり12分以内でご進行いただきますようお願いします。

③ 慣例により，後日「学会通信」用の座長のまとめを年次学会事務局までご提出いただきますようお願いします。締切は平成29年7月28日(金)です。

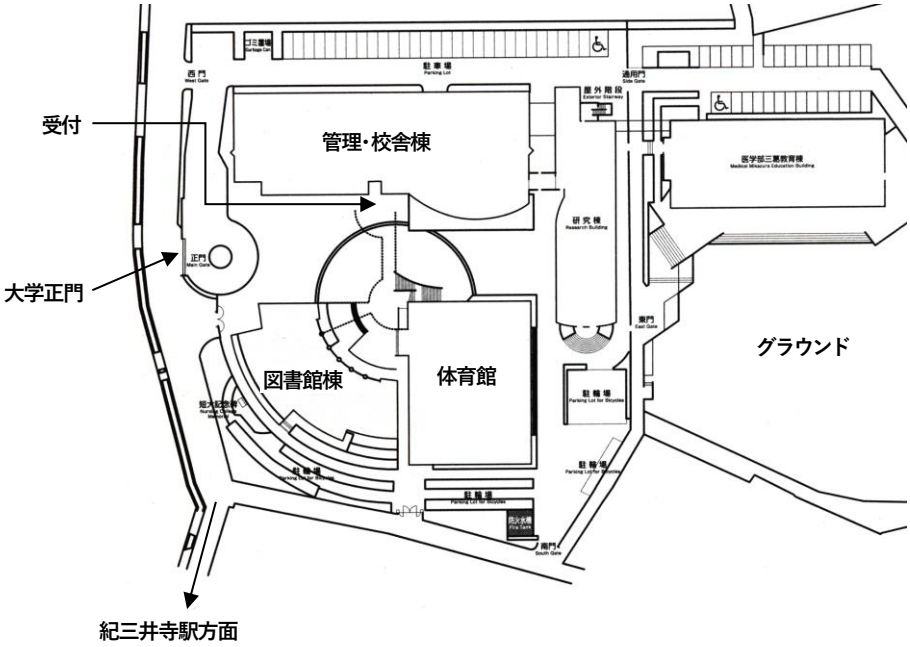
◆その他

・学会開催時間内は，携帯電話などの通信機器類はマナーモードにするか電源をお切りください。
・会場は敷地内を含めて禁煙です。ご協力をお願いします。
・昼食および休憩は，管理･校舎棟1階学生ホール，研究棟1階学生ホールをご利用ください。
・会場の周辺に昼食のできる施設がありませんので，ご了承ください。
・手荷物預かり(クローク)のサービスは行いません。
・駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

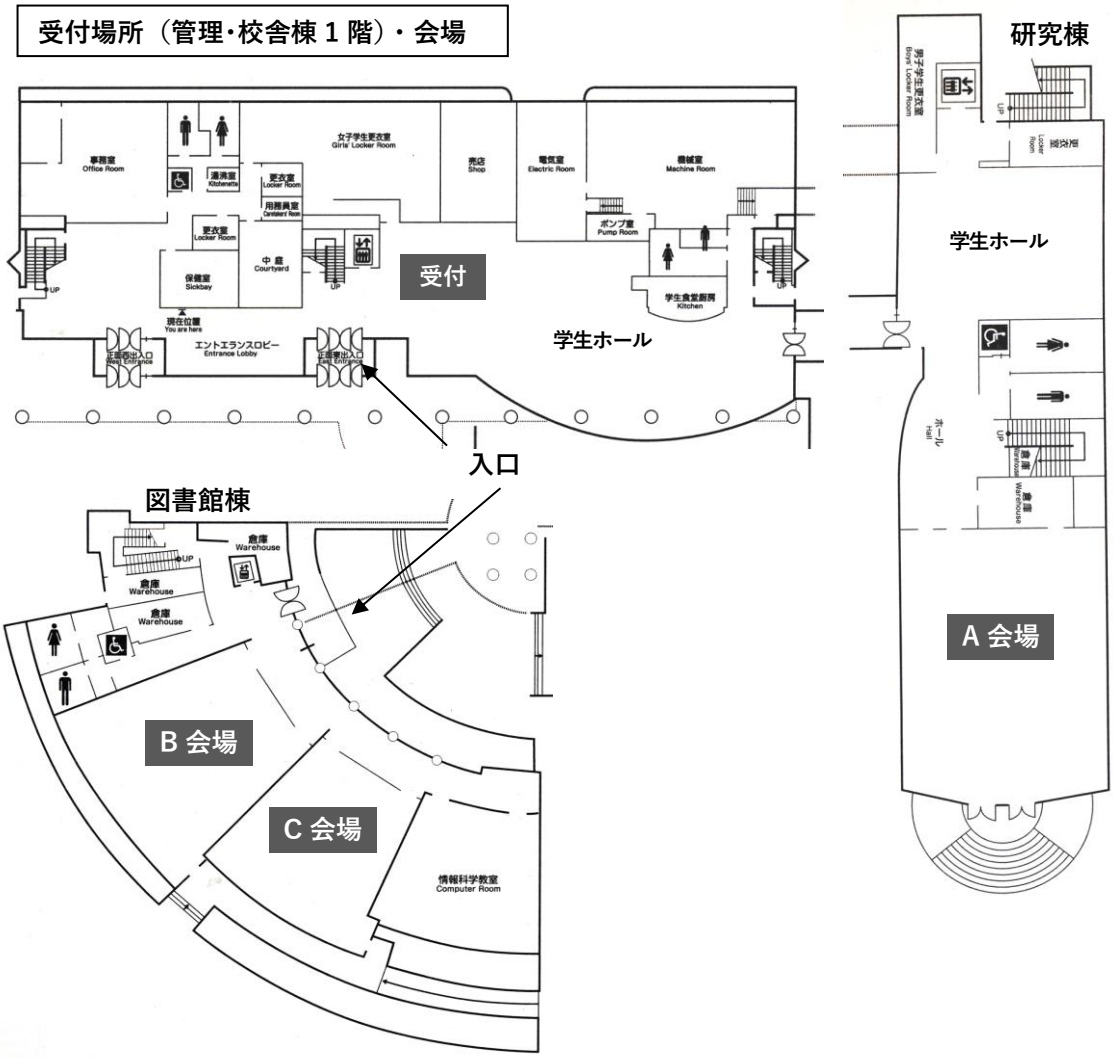
◆会場までのご案内

・天王寺駅から和歌山駅まで，JR阪和線(快速)で約1時間
・和歌山駅から紀三井寺駅まで，JRきのくに線(各停)で約6分
・紀三井寺駅「東口」から会場(和歌山県立医科大学保健看護学部)まで，徒歩約10分
　＊「西口」(医学部･附属病院方向)に行かないようご注意ください。
・和歌山駅からタクシーをご利用の場合，約15分(1,600円程度)です。
　＊ご乗車の際は，医学部･附属病院に行かないように「三葛(みかずら)キャンパス」とお伝えください。

会場案内図



受付場所（管理・校舎棟 1 階）・会場



平成 29 年度近畿学校保健学会評議員会・総会　議題

日　時：　平成29年7月1日（土）　13：00～14：00

場　所：　和歌山県立医科大学保健看護学部　大講義室（研究棟1階）

議　題：
1. 平成28年度事業報告
2. 平成28年度決算報告及び会計監査報告
3. 平成29年度予算案
4. 名誉会員の承認
5. 次期学会開催地及び会長
6. その他

平成 28 年度
第 3 回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時：平成 29 年 1 月 22 日（日）15：00～16：10
場所：大阪教育大学天王寺キャンパス
　　西館 2F 第 2 会議室
出席者：【幹事長】白石
　　【常任幹事】大川，笠次，鬼頭，後和
　　【幹事】（滋賀）板持，高野
　　（京都）井上，藤原
　　（大阪）楠本，古角，松永
　　（兵庫）川畑，中村，西岡，春木，森脇
　　（奈良）高田，辻井
　　（和歌山）宮下，森岡
　　（計 20 名敬称略・順不同）
オブザーバー：内海（年次学会長）
欠席者：谷川，藤居，上田，森，吉岡，大平，
　　松本　　（計 7 名敬称略・順不同）

議　事：

1. 学会奨励賞について（継続審議）
森岡幹事から学会奨励賞を設けた経緯について説明がなされ，審議の結果，当該規程の改廃は幹事会が行うことから，第 6 条表彰については副賞を廃止し，賞状のみを授与することとなった。また，学会ホームページ上で学会奨励賞規程が改正された旨を掲載するともに，歴代の学会奨励賞受賞者名および受賞抄録を掲載することとなった。
2. 第 64 回近畿学校保健学会について
年次学会長の内海みよ子氏から学会通信 146 号に掲載予定の開催要項に沿って提案された。学会テーマは「すべての子どもが生き生きと過ごせる環境を目指して」とし，学会開催日は平成 29 年 7 月 1 日（土），会場は和歌山県立医科大学保健看護学部の三葛キャンパスとの説明がなされた。また，交通の便を考慮して開始時刻を 1 時間遅らせ，10 時開始とし，そのため発表時間を 1 演題 8 分，質疑応答を 4 分とし，演題の申込み等のスケジュールは演題申込み締め切りが 4 月 14 日，抄録締め切りが 5 月 19 日，パワーポイント提出が 6 月 23 日であることが説明され，了承された。
3. 学会通信（No.146）の発刊について
後和常任幹事から資料をもとに 146 号の概要が説明され，内容は主に第 64 回近畿学校保健学会開催要項となるが，その他に出口庄佑先生の追悼文，第 5 回セミナー報告等を含めて 12 頁にわたることが説明された。
4. 学会新企画について
白石幹事長から既に掲載されている学会新企画「①研究計画を立てる」～「④データを分析する」について説明がなされ，今後，「⑤研究を発表する」については藤原幹事が担当することとなり，掲載は 148 号となった。

5. その他
大川常任幹事より学会費の入金状況が 195 名で，例年に比べて 50 名程度少ないことが報告された。そのため，各府県代表幹事に未入金者への連絡が依頼され，未入金者名簿が配布された。

報　告：

1. 第5回セミナーについて
笠次常任幹事から元奈良県少年刑務所教育専門官の竹下三隆先生を講師に招き平成 28 年12月4日に開催されたことが説明された。参加者は 24 名で，各テーマでグループワークを行う参加型セミナーであったこともあり，予定の2時間では短かったことが報告された。

2. その他
特になし

関連学会開催日程

◇日本学校保健学会（第 64 回学術大会）

会長：面澤和子（弘前大学）
日時：平成 29 年 11 月 3 日（金）～5 日（日）
会場：宮城教育大学，仙台国際センター
＊詳細については日本学校保健学会第 64 回学術大会ホームページ（http://jash64.umin.jp/）でご確認ください。

◇日本養護教諭教育学会（第 25 回学術集会）

会長：河田史宝（金沢大学）
期日：平成 29 年 10 月 7 日（土）～8 日（日）
会場：金沢大学角間キャンパス
＊詳細については日本養護教諭教育学会ホームページ（http://yogokyoyu-kyoiku-gakkai.jp/wp/）でご確認ください。

編集後記

本号には7月1日（土）に和歌山県立医科大学保健看護学部で開催される第 64 回年次学会プログラムが掲載されています。学会長は内海みよ子教授が務められ，一般演題発表も 27 演題が集まり，種々のテーマで活発な議論が期待されます。多くの方の参加をお待ちしています。

ところで，教育職員免許法改正により 2018 年には全国の教職課程を有する全ての大学の再課程認定の申請が必要になります。申請しないと教職課程が取り消されるとあって，どちらの大学の事務局，担当教員は準備のために慌ただしく過ごされていることと思います。日頃の研究活動が評価される一面もありますが，日頃学生の成績評価を行っていながら，自分自身の評価になると嫌なものです。

（常任幹事　後和美朝）